

## 船迫窯跡公園からのお知らせ

## 文化財案内看板を設置しました

3月13日、築上町郷土誌会の皆さんが町内文化財の清掃と案内看板の設置を行いました。午前中は2班に分かれ、1班が町指定文化財「本庄の雪穴」周辺の草刈りを、2班が「宇留津城主の墓（石堂）」周辺の清掃をそれぞれ行いました。午後からは「勝間田彦六左衛門の碑」に至る上小山田側登山口に新しい案内看板を設置しました。

「勝間田彦六左衛門の碑」は黒田長政の家臣で、天正15年（1587年）峯尾合戦で宇都宮鎮房の家臣に討ち取られた同人の供養碑で、幕末にその子孫により岩丸山中に建立されたものです。

以前から場所がわかりにくいと町内外の方々からご意見をいただいております。今回の案内看板設置に至りました。案内看板から登山すること20分程の尾根筋に石碑は建てられています。石碑周辺は森閑とした空気に包まれており、主君の退路を死守した勝間田彦六左衛門と城井谷を守るために奮闘する宇都宮氏方の家臣らの息遣いが聞こえるような雰囲気漂うところです。

## 「勝間田彦六左衛門の碑」へは

県道小山田東八田線を上流へ進み、上小山田消防倉庫を挟むY字路を左へ直進。その先のつきあたりT字路を左折し、道なりに進むと左手に小川谷池が見えてきます。その池の南端堤上の道を左手に進むと今回設置した案内看板が見えます。看板から20分程度登山すると目的地です。



清掃活動に参加されたみなさん



## 宝くじ助成で「築上町歴史散歩ホームページ」完成

（財）自治総合センターが実施する宝くじ助成事業により助成金を受けて、『築上町歴史散歩ホームページ』を開設しました。築上町の史跡などを分かりやすく紹介しています。また綱敷天満宮や旧蔵内邸、船迫窯跡が3D画像で楽しめ、神楽など民俗芸能も動画で紹介しています。ホームページのアドレスはこちらです。

<http://chikuzen-rekishi.jp/>

また検索サイト（googleなど）で「築上町歴史散歩」で検索できます。

この事業は宝くじ事業収入を財源として地域の自然、文化、歴史、産業などを発見し活用することを目的としたソフト事業です。

## 埋蔵文化財事前調査のお願い

～あなたの土地に貴重な文化財が眠っています。開発の前には事前協議をお願いします。～

『文化財保護法』では、「周知の埋蔵文化財包蔵地」（『遺跡分布地図』に掲載された場所）で土地開発を行う場合、町教育委員会経由で福岡県教育委員会への届出が義務付けられています。また、上記以外の場所でも新たな埋蔵文化財が見つかる可能性が考えられるため、開発面積1,000㎡を超える場合は町教育委員会へ事前協議を行うよう、お願いします。なお、事前協議後、状況に応じて文化財担当者が現地を確認し、必要があれば重機で試掘調査を実施します。試掘調査は開発面積にもよりますが、概ね2時間程度で終わり、調査費用は全額町が負担します。（試掘調査の結果、全面調査が必要な場合は別途協議します。）

町教育委員会では『築上町内遺跡等分布地図（普及活用版）』を作成しました。文化財保護係（船迫窯跡公園内）で希望者に配布していますので、ご利用ください。

また開発に伴う文化財のお問合せは下記までお願いします。

築上町教育委員会生涯学習課文化財保護係（船迫窯跡公園内）52-3771

## 築上町内遺跡等分布地図

平成24年3月

埋蔵文化財は国民共有の財産です。  
文化財保護にご理解、ご協力をお願いします。

築上町内で土木・建築工事を行う場合は、埋蔵文化財に関する事前調査や文化財保護法に基づく届出等が必要になることがあります。（P.6）  
この分布図は町内遺跡の概観を示したものであり、詳細な埋蔵文化財調査結果に基づいており、遺跡の有無については、必ず町教育委員会文化財保護係（船迫窯跡公園内）にお問合せください。【電話0930-52-3771】土曜休、月曜休



築上町には海内から山まで、たくさんの埋蔵文化財が眠っています。縄文時代から中世・近世まで、実に多様な文化財の宝庫です。これらは築上町の歴史を振り返り、未来への通しるべとなる大変貴重な財産です。皆さんの力で文化財を守っていきましょう。